川越市議会報告 2025年春号　川越市議会議員　総務財政常任委員

日頃の応援に感謝いたします！

いとう正子（まさこ）

■ 発行・川越市議会議員　いとう正子
■ 事務所 川越市伊勢原町5-5-3 グリーンコモンズ川越1-204
049-233-8034
info@ito-masako.com
http://ito-masako.com
もやってます！

質疑の様子

市議会とはなにか

市民の皆さんの選挙によって選ばれた代表者が、住みやすい郷土をつくるために話し合いを行っている場が市議会です。市議会では、市民の代表者である市議会議員が、重要な市政運営の方針を決定しています（川越市HPより）。森田新市長から上程された議案を初めて審議した3月定例議会でした。市政方針で、公約だった「**学校給食費の無償化**」が掲げられ、様々議論されました。わたしは、一般会計予算質疑において、昨年度は当初予算で反映されていた**物価高騰分約1.3億円が、今年度予算では未計上**であり、小中学生から給食が物足りないという声が届いている（ドレッシングが無い・ケーキが無い・ご飯を減らし芋類でカロリーを補っている等）ことから、**無償化より先にやることがある**と取り上げました。学校給食費は、公会計で銀行引き落としです。経済的に厳しい場合は、就学援助等で支援されています。川越市独自の福祉政策を削減して、取り組むべき課題ではないです。国・県と協力してより良い教育環境を実現するべきですが、政策決定は子育て世代の意見をはじめ、市民の皆さんと広い視野で進めるべきと、わたしは考えます。また、給食費を上げて、**給食の充実や短縮授業日にも提供して欲しい**という保護者からの声もあります。

ここに注目！

おとなはSOSを待っています！ 一般質問では、子どものメンタルヘルスについて取り上げました。新学期には慣れましたか？

こえどたんけんたい なやみごと相談 もあります。⬇

伊藤正子の発言は川越市議会ウェブサイトにあります
●川越市議会｜会議録検索
https://www.city.kawagoe.saitama.dbsr.jp/

議会は市役所でどなたでも傍聴できます インターネットでライブ中継・録画中継もしています
●川越市議会 議会中継
https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kawagoe/WebView/rd/council_1.html

議員って何しているの？

議会での活動をはじめ、各種委員会や審議会、川越市の各行事に参加したり、福祉・介護・子育て応援・女性問題などの議員活動に必要な勉強をしたりしています。

議員となって丸10年となりました。

皆様との約束を守り川越が住みつづけたいまちとなるよう全力でがんばります。

主な活動報告

- **2月21日～3月25日** 川越市議会第1回定例議会 **市役所にて傍聴できます**
- **1月 9日** 川越市人権問題講演会「夢と絆～翻弄された運命の中で～」蓮池薫さん
- **1月10日** 愛光女子学園視察　**1月12日** 消防出初式
- **1月13日** 第42回女性問題交流会「女性問題と議員活動」
- **1月22～23日** 清渓セミナー　広島平和資料館他視察・8歳の記憶「ヒロシマ」（語り部の話を聴く）
- **1月24日** みんなの要求・みんなで実現　川越地方国民春闘共闘会議 2025年　旗開き
- **1月19日** 全国フェミニスト議員連盟ウインターセミナー2025in愛知「ジェンダー平等社会は私たちが創る！」
- **2月1・2日** Withyou埼玉フェスティバル
- **2月 3日** 地方政治改革ネット勉強会「田んぼダム」
- **2月4・5日** 男女共同参画事業に携わる方のための基礎・実践研修
- **2月 6日** こどもアドボガシー研修
- **2月 7日** 更正女性会新年会
- **2月10日** 財政研究会『2025年度地方財政計画「年収の壁」について』
- **3月 1日** 第23回かわごえ環境フォーラム
- **3月 8日** **国際女性デー** 川越市女性団体連絡協議会と女性議員の懇談会
- **3月15日** ～NWECを楽しもう～カーレットであ・そ・ぼ♪ **国立女性教育会館の丸ごと存続を！**
- **3月16日** 自由な意見が明るい市民生活をつくる！議会に言論の自由を　懲罰をやめさせよう

●小中高校の卒業式に参列　**おめでとうございます✿**
●臨床心理士資格更新されました

かわごえ「おしゃべりの集い」にお出かけください

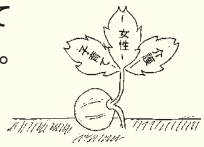
〈日時〉5月14日(水) 午前10時～12時（予定）
〈場所〉伊勢原公民館　集会室　（伊勢原町5丁目1－1）

申し込み不要　入場無料　途中入退場可能　お子様連れ歓迎!

咳エチケットにご協力をお願いします！ 自宅での検温をお願いします

諸事情で日時等を変更する場合は、HPでお知らせします

親の介護をはじめて22年が過ぎました。ふたりの子どもを育てています。



おしゃべりの集いってなあに?

議会で決まったことや川越市の取組について説明したり、皆様からの質問や相談にお答えしたりします。

～「生きづらい社会を変える」今、道ばたから世直しかい正康さんをお迎えして～　いつも通りの開催ですが、かいさんも参加します。

予算議会でした

一般会計1369.7億、骨格予算でありながら、過去最大です。新市長による肉付けは、補正予算で行われる予定です。河越館跡の道路線の認定では、道路を史跡外へ移動する動きがあり、道路整備が行われること、通学路の安全や地域要望からクランク形状の道路になることを確認しました。グリーンツーリズム拠点施設(農業ふれあいセンター)の福祉事業者の参入の機会創出について取り上げました。これからも福祉の充実に努めます。それぞれ質疑していますので、録画中継や議会だよりもご覧ください。

75歳以上の3人にひとりは介護が必要になります

介護保険事業の予算規模は約304.3億円、要介護認定は約2万人。住み慣れた地域で見守りながら支え合いながら健幸で安心して暮らせるまちの実現を目指しています。介護予防事業の充実・認知症高齢者への支援強化・介護人材の確保に力を入れます。

国民健康保険の負担が厳しい

市町村の運営から埼玉県で統一するため、保険税率を段階的に引き上げています。75歳以降は後期高齢医療制度に移行、短時間労働者の健康保険加入拡大から、被保険者数は減少し、ひとりあたりの医療費が増え、厳しい財政となっています。また、未就学児童の1099人が、均等割額の軽減を受ける一方で、小・中学生2199人は軽減がなく、協会健保等とは違い、子どもひとりにつき約5万円ずつの負担があります。国が目指す子育て支援の流れから逆行しており問題です。

働きやすい市役所を目指して！ その2

正規職員2386人、会計年度任用職員1712人で課は100以上あります。他市では導入されているフレックスタイム制・時差出勤・週休3日制・開庁時間の短縮等を提案しました。分散している庁舎の集約化・デジタル技術を活用した業務の効率化で実現できるのではないかと考えます。Z世代(15～29歳)の仕事への考え方が変化し、人口減と相まって人手不足が予想されます。多様で柔軟な働き方で市民サービスの向上を目指したいです。

川越市こども計画ができました

こども・若者(妊娠期から29歳まで)の権利や意見を大切に、だれ一人取り残さず社会全体で成長をサポートし、子育て家庭への支援も行います。子どもアドボガシー(子どもが話したいことを自ら話せるように支援、子どもが伝えて欲しいことを代わりに伝える)先進である愛知県で、取り組みを学んできました。

「虎に翼」ゆかりの名古屋市市政資料館で気持ちを新たに

国立女性教育会館を残したい！

わたしを含む近隣市町の女性議員で埼玉県議会に陳情書を出したことをきっかけに埼玉県議会で、唯一のナショナルセンターの機能を維持して、活用することを求めた意見書が出ました。「ジェンダー平等ってな～に？ 実行委員会」では、存続を求めて毎月イベントを開催しています。

⬆行政法人国立女性教育会館に関する国方針の着実な実現を求める意見書（令和7年3月27日に可決）

困りごとの相談もお受けしています。

お困りの方は
川越市役所 TEL.049(224)8811へ。
いとう正子も相談を受け付けています。

← 川越市のホームページもご覧ください
https://www.city.kawagoe.saitama.jp/

請願第1号「消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)の廃止を求める意見書」の提出を求める請願書不採択

インボイス制度廃止の請願の紹介議員を務めましたが、力及ばずで否決でした。

いとう正子（まさこ）

〈家族〉夫、大学生と高校生の息子の4人暮らし
〈趣味〉マンドリン演奏、第九合唱とソフトバレーボール

現在3期目　総務財政常任委員　ICT活用推進委員

子育て・教育・介護のことならまかせてください

1975年	1月1日　埼玉県生まれ
1997年	昭和女子大学文学部日本文学科卒業
2014年	東京国際大学大学院臨床心理学研究科修了・臨床心理士合格
2015年	初当選　保健福祉・文化教育・産業建設常任委員会
	いじめ問題対策特別委員会、防災・減災特別委員会
	2020年オリンピックパラリンピック対策特別委員他歴任

市民相談をお受けしていますので、お気軽にご連絡ください。
049-233-8034　info@ito-masako.com　いとう正子　検索